

事例から紐解く 「中国商標の権利形成と侵害対応の最新動向」

日本企業が喫緊で理解すべき新しいトレンドに焦点を当て、
確実な権利形成と活用の実務知識を提供! 実務者必聴の内容!

■開催日時

2026年 1月28日[水]

◆時間14:00～16:30(途中休憩有り)

★オンデマンド視聴可能

申し込んでいただいた皆様には、セミナー終了後にセミナーを録画した動画（2週間閲覧可能）の閲覧用URLをお送りいたしますので、セミナー当日に都合がつかない方も受講可能です。

本講座では、法改正前にも拘わらずプラクティスが急変している中国商標法について、「権利形成」と「侵害対応」の二つの側面から最新の動向を豊富な事例とともに解説します。

特に、悪意の出願/登録対策の強化や、懲罰的賠償の適用による権利保護の多角化・厳罰化といった、日本企業が喫緊で理解すべき新しいトレンドに焦点を当て、確実な権利形成と活用の実務知識をご提供できる時間にしたいと思います。

是非この機会に多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

●講師：弁理士法人三枝国際特許事務所 シニアパートナー弁理士 岩井 智子 氏

●会場：Zoomを使ったオンラインセミナー

●申込方法：当協会Webサイトのオンラインフォームからお申込みください。

経済産業研修会

検索

●参加料：(知的財産情報メンバーズの「セミナー無料招待券」もご利用いただけます。)

知的財産情報メンバーズ	5,000円(税込)
発明推進協会、各地域の発明協会会員	8,500円(税込)
一般	10,000円(税込)

※セミナー終了後に請求書はお送り致します。

一般社団法人 **発明推進協会**

東京都港区虎ノ門二丁目9番1号 虎ノ門ヒルズ
江戸見坂テラス E-mail: kensyu-kai@jiii.or.jp

開催案内のメールマガジンにご登録いただけます。

経済産業研修会

検索

事例から紐解く「中国商標の権利形成と侵害対応の最新動向」 プログラム

I. 権利形成における主な変化：悪意対策及び商標保護強化

- * 悪意出願対策と不使用取消制度の厳格化
- * 馳名商標の保護と「重点商標」の利用
- * 権威的拒絶理由のトレンド(品質誤認・公序良俗等)

II. 侵害対応における主な変化：保護の多角化と罰則強化

- * ECにおける模倣品対応
 - 中国PFの理解と被害の現状
- * 不正競争防止法による保護を端緒するシナリオと新不正競争防止法
 - 周知商品等表示の保護事例
 - 企業名称(商号)との衝突
- * 刑事付帯民事による権利者保護と戦略的訴訟
 - 行政的救済か、司法的救済か？
 - 刑事付帯民事訴訟
- * 戦略的訴訟(高額な懲罰的賠償、重要判例獲得)
 - 合理的な損害賠償額の主張

III. その他の変化

- * 税関保護
- * 並行輸入

IV. まとめと実務への活用

お問い合わせは

一般社団法人発明推進協会 経済産業研修会

TEL:03-3502-5493 E-mail : kensyu-kai@jiii.or.jp

所在地:〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目9番1号 虎ノ門ヒルズ江戸見坂テラス

◎お申込時にいただきました個人情報につきましては、本講座の実施、運営に利用させていただくとともに、新刊書やセミナー・講演会等の各種ご案内など当会の事業活動に限って使用させていただくことがあります。また、本講座の講師にお客様の「所属先」、「部署名(役職名)」、「氏名」等をお知らせさせていただきます。本件に関し、不都合がございましたらご連絡ください。

◎参加をキャンセルされる場合は、研修会開催日の前々日(土日祝祭日は除く)の17:00までに、必ずメールにてご連絡ください。キャンセルのご連絡がなく、当日、欠席された場合は、参加料を全額請求させていただきます。

◎本セミナー参加に際しては、当会への申込みとZ o o mへの登録が必要となります。Z o o m登録用のU R Lは開催日の前日までにメール送信いたします。ご登録いただきますと、参加用のU R LがZ o o mからメール送信されます。ご面倒をお掛けいたしますが、必要事項をそれぞれのフォームにご入力をお願いいたします。